

骨盤輪損傷・骨盤骨折に関する治療経過と臨床成績に関する研究

1. 研究の対象

2018年8月～2021年9月に当院で骨盤骨折の手術（後方プレート）を受けられた方

2. 研究目的・方法

※研究目的・方法を記載ください。「研究期間」は、こちらに記載してください。

骨盤輪損傷・骨盤骨折は高エネルギー外傷、多発外傷を扱う三次救急病院でしか治療しえず、症例数が多くはありません。そのため治療経過と臨床成績の研究は国内外において限られた施設からの報告しかないのが現状です。特に骨盤輪損傷の形態や後方プレートを用いた報告は少なく、当院での治療成績について検討します。2022年9月30日までの予定で行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究では患者さんのカルテの診療情報を利用させていただきます。利用させていただく情報は次のようなものです。

識別情報（生年月日、性別、初診年月日）、既往歴、受傷部位、レントゲン、CT画像、治療法、術中写真、術後経過や臨床成績など

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

当院のみ

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：

〒598-8577 大阪府泉佐野市りんくう往来北 2-23

りんくう総合医療センター 救命診療科 光澤定己

TEL:072-469-3111